

平成30年度 第2回常滑市総合教育会議

- 1 日 時 平成30年12月21日(金)
開会 15時00分 閉会 16時30分
- 2 会 場 常滑市役所4階第3会議室
- 3 出席者 常滑市長 片岡 憲彦
常滑市教育委員会
委 員 鬼頭 明美
委 員 伊藤 直
委 員 渡辺 慶太郎
委 員 久田 孝寛
教 育 長 加藤 宣和
- (事務局関係)
- | | | |
|----------|--------------|-------|
| 教育委員会事務局 | 教育部長 | 山崎 巖生 |
| 教育委員会事務局 | 学校教育課長 | 中野 直樹 |
| 教育委員会事務局 | 学校教育課付課長 | 佐藤 茂樹 |
| 教育委員会事務局 | 学校教育課付主幹 | 村上 正輝 |
| 教育委員会事務局 | 生涯学習スポーツ課長補佐 | 赤井 成寿 |
| 教育委員会事務局 | 学校給食共同調理場長 | 澤田 真宏 |
| 企画部 | 企画課長 | 近藤 修司 |
| 企画部 | 企画課副主幹 | 鯉江 剛資 |
| 教育委員会事務局 | 学校教育課副主幹 | 芦萱 珠代 |
| 教育委員会事務局 | 学校教育課主事 | 杉村 里織 |
- 4 傍聴人 なし
- 5 報告事項 アクティブ・ラーニング推進事業
「特別教科 道徳」を要とした道徳教育の充実
平成31年度教育予算見込み

○開 会

教育部長：全員お揃いになりましたので、ただいまから第1回常滑市総合教育会議を開催いたします。始めに、市長から挨拶をお願いします。

○片岡市長あいさつ

市長：本日は、お忙しい中、第2回総合教育会議にご出席いただき、ありがとうございます。また、教育委員の皆様におかれましては、日頃より常滑市の教育行政にご理解ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本日は3件について報告させていただきます。

「アクティブ・ラーニング推進事業について」、「「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の充実について」、「平成31年度教育予算の見込みについて」の3つの報告事項になります。「アクティブ・ラーニング推進事業」については、大野小学校の取り組みを、「道徳教育」については、常滑東小学校の取り組みを報告させていただきます。

今後とも、常滑市の子どもたち一人ひとりが充実した教育を受けることができるよう、委員の皆様にはお力添えをいただきたいと存じます。

本日はどうぞよろしくお願いたします。

○報告事項

アクティブ・ラーニング推進事業

市長：要綱に基づきまして、議長を努めさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

では、本日の協議事項の「アクティブ・ラーニング推進事業」事務局から説明をお願いします。

佐藤指導主事：資料に基づき説明。

市長：ただいま、事務局よりご説明申し上げましたが、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

鬼頭委員：ペア交流やグループ交流は以前と比べると少人数で行っていて、活動の中で黙ってしまうような子がおらず、全員に役割があっていると思いました。さらに高学年では、立ち歩き交流もあり、自分の思いを言い合える授業だと感じました。一人になってしまうような子がいないような配慮があるのだらうと思います。立ち歩き交流は1年生も行うのですか。全学年が対象なのですか。もしそうならば、1年生が立ち歩き授業の意義を理解していますか。また、理解できるような工夫をしていますか。

佐藤指導主事：高学年は立ち歩き交流、低学年はまず隣同士で交流し、その後、グループで交流するといったように、発達の段階を追って授業のなかで取り入れている。ビデオは6年生社会科の授業であったが、自分の意見を持つことができた後に交流していた。

市長：大変貴重なご意見をありがとうございました。

「特別教科 道徳」を要とした道徳教育の充実

市長：では次に、報告事項（2）「「特別教科 道徳」を要とした道徳教育の充実について」について、事務局から説明をお願いいたします。

村上指導主事：資料に基づき説明

市長：ただいま、事務局より、「「特別教科 道徳」を要とした道徳教育の充実について」についてのご説明申し上げましたが、何かご意見、ご感想はございませんでしょうか。

久田委員：資料2-1の6ページ目の成果のところですが、中心発問や補助発問はある程度パターン化しているのですか。毎年更新すれば進歩していくのでいいと思いますが、適宜修正が入るといっていいですか。

村上指導主事：はい、そうです。

久田委員：成果と課題の評価ですが、ワークシートや発問について低学年の子は書くことに集中してしまいそうで、心の面や考えることが少なくなりませんか。また、道徳でも課題の評価が必要ということは、ワークシートや絵なども評価対象となり教員の仕事量が増えると思います。評価資料が多いと、いろいろな面から評価できると思いますが、かえって仕事が増えてしまいませんか。

鬼頭委員：授業をみさせてもらった時に、敬語が必要かどうかという授業でした。その中で、必要ないと児童が言ったときに、どのように返事をするか気になりましたが、切り返し、進め方を教員が考えていると感じました。教員もその発言があり、かえって授業の幅が広がったと感じていると思います。児童が「必要ない」と言えたこともすごいと思います。相互に意見を出し合いながら、授業を導いていかれたと感じました。

教育長：県の会議で出た話では、保護者から、どのように評価するのか心配だという声が上がりました。現場も同じことを課題に感じています。常滑東小学校では、文章や切り返しの発問もあらかじめ用意し、参考できるようにしています。若い先生も増え、道徳も初めて教科になったので、あらかじめ用意しておくことが大事だと感じています。どのような言葉が使えるか、どのように評価していくのか参考にできます。実際の子どもの発言に対して、どのような言葉が適切か提案している様子を動画にすることで参考になると感じました。夏休みに市内の先生に発表し、この成果を広げていきたい。

市長：大変貴重なご意見をありがとうございました。

平成31年度教育予算見込み

市長：では次に、報告事項（3）「平成31年度教育予算見込み」について、事務局から説明をお願いいたします。

学校教育課長：資料に基づき説明

市長：只今、事務局より「平成31年度教育予算見込み」について説明がございました。この中で、委員様が特に大切な事業であるなど、お考えやご意見がございましたら、お話いただけませんか。

鬼頭委員：3ページの体育練習場の位置はどこですか。

生涯学習スポーツ課長補佐：(場所の説明)

鬼頭委員：1ページの7番目に関して、「市役所へおかけください」とアナウンスされ、その後市へ集約されますが、その後の流れはどうなるのですか。

学校教育課長：先に導入している自治体から聞いたところ、市に電話がかかることは、ほとんどないとのことでした。緊急の場面であれば、保護者から市役所の日直につながり、市教育委員会へつなぎます。その後、学校へ情報提供する流れになり、保護者へ折り返すという流れを予定しています。時間外に、保護者から学校へかかってくる連絡は、ほとんど翌日で済む用事がほとんどだそうです。

鬼頭委員：どの時間帯からアナウンスに切り替えますか。

学校教育課長：まだ、決まっていますが、他の自治体ですと、18:30から19:00ごろから切り替えているようです。部活の時間など、児童生徒が帰る時間等考えて、アナウンスを流すことを予定しています。

渡辺委員：平成31年度予算ですので実施は確実ではないですね。

市長：はい、まだ確定ではないです。

渡辺委員：保護者への周知はしますか。

学校教育課長：もちろん必要だと考えています。土日や平日夜、お盆等での運用の仕方は様々ですので、周知していきたいです。

市長：その他で何かございますか。予算については現在査定中です。3月の議決後に事務局より詳しく報告いたします。

○その他・閉会

市長：その他で何かございますか。なければ、以上で第2回総合教育会議の議事をすべて終了させていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

教育部長：以上をもちまして、平成30年度第2回総合教育会議を閉会します。長時間にわたり、熱心な討議、貴重なご意見ありがとうございました。